

事務事業名		農業集落排水処理施設管理事業		会計	下水道	実施区分				
H28担当課等名		下水浄化センター	H28係等名	施設管理係	事業種別	経常	開始	5	終了	
基本計画上の位置づけ		政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり						
		施策	45	居住基盤の向上						
目的	対象(誰・何を)	農業集落排水処理施設			対象指標	指標名及び単位		27年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	処理施設の適正な管理・放流水質基準の遵守				年間平均流入水質・SS(mg/リットル)			176	
	向上させたい上位施策の成果指標	居住基盤の満足度 (%)				年間平均流入水質・BOD(mg/リットル)			199	
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	年間平均放流水質・SS(mg/リットル)			15	2.6	15	3		
	成果指標	年間平均放流水質・BOD(mg/リットル)			10	5.5	10	6		
定性目標										
事業概要	<p>飯田市下水道整備基本計画に基づき、農業振興地域内で人家が比較的集中している個別集落から排出される生活排水(し尿・雑排水)の処理施設の適切な維持管理を行うことにより、市民の生活環境の向上と河川の水質保全を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・処理区域地区 : 立石、知久平、柏原、下殿岡、下虎岩、船渡、上久堅中央、更生太田、米川野池芋平9地区</li> <li>・計画人口 12,160人</li> <li>・水洗化人口 8,558人(平成26年度末)</li> <li>・農業集落排水処理施設数 9箇所</li> </ul> <p>5年間(H28～H32)の長期契約により、維持管理業務委託を実施する。</p>									
27年度事業内容	事業内容				名称			活動指標		
	<p>1 農業集落排水処理施設管理業務委託における3ヵ年長期契約(3年目)の実施</p> <p>2 余剰汚泥の搬出</p> <p>3 脱水汚泥の搬出(更生太田地区)</p> <p>4 各施設の修繕</p> <p>5 その他、施設の管理運営の実施</p>				<p>1 年間流入汚水量</p> <p>2 余剰汚泥搬出量</p> <p>3 脱水汚泥搬出量</p>			<p>1 618,641m<sup>3</sup></p> <p>2 1,137t</p> <p>3 56.5t</p>		
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足				
事業費計(千円)①		85,127	82,496	78,326	77,304	[26特定財源] (そ)使用料64,251千円 繰入金20,876千円				
国庫支出金										
県支出金										
起債						[27特定財源] (そ)使用料48,523千円				
その他		64,251	82,496	48,526	77,304	(そ)諸収入3千円				
一般財源		20,876		29,800		打切決算に伴う未払金2,812千円				
人件費計(千円)②		4,829		4,829		[28特定財源] (そ)使用料77,304千円				
正規職員所要時間		1,200		1,200		[補足]28年度より企業会計方式へ移行するため、科目コード及び名称が変更となる。また、下記の「細々目名」は、「目名」と読み替える。				
臨時職員所要時間		500		500						
総事業費①+②		89,956	82,496	83,155	77,304					
事業内容・目標達成状況の振り返り	農業集落排水処理施設管理業務委託における3ヵ年長期契約(2年目)を実施し、適切な維持管理(運転管理、場内整備・点検検査、水質・汚泥分析、電気保安、薬品等)を行うことにより、市民の生活環境の向上と河川の水質保全を図った。									
改革改善の考え方	①問題点	施設が老朽化していく中で、今後維持管理費が増加する。								
	②改革提案	維持管理業者との更なる連携を強化し、維持管理費の縮減を図る。 農業集落排水処理施設機能強化事業を事業化し、計画的に実施することにより各施設の長寿命化を図る。								